

揮発性有機化合物（VOC）の排出抑制対策を支援するためのパソコン用ソフト（EVABAT：Eバット）の試験運用について（お知らせ）

～ 排出抑制の見える化できます～

平成 23 年 8 月 18 日(木)
環境省水・大気環境局大気環境課
直通：03-5521-8295
代表：03-3581-3351
課長：山本 光昭(6530)
課長補佐：栗林 英明(6533)
担当：村井 光輝(6536)

環境省は、揮発性有機化合物（以下、「VOC」という。）の排出抑制対策を推進するため、平成 21 年度から「揮発性有機化合物（VOC）排出抑制導入支援に係る検討業務」を実施し、この度、日本産業洗浄協議会及び東京大学において、産業洗浄分野における中小事業者等が VOC 排出抑制対策の効果およびコストを検討できるソフト（EVABAT）を開発しました。本年 8 月 31 日から、ベータ版ソフトの利用を開始します。

なお、御利用していただいた結果をフィードバックしていただき、本ソフトのさらなる改良を行うこととしています。

また、8 月 31 日から 9 月 2 日に東京ビッグサイトで開催される「2011 地球環境保護国際洗浄産業展」の会場でもデモンストレーションを行います。

1 . EVABAT の概要

EVABAT とは、Economically Viable Application of Best Available Technology の略であり、事業者が対策を検討・実施する際に、自社の状況に応じて、投資可能な無理のない範囲で、最も効果の高い対策を検討するためのものです。

日本産業洗浄協議会と東京大学とでソフトの開発を進め、環境省も協力しました。

(1) ユーザー

塩素系洗浄剤（ジクロロメタン、トリクロロエチレン）を使用している中小事業者を想定しています。

(2) 入力項目

- ・ 設備条件（事業者が使っている洗浄施設の寸法や洗浄剤の使用量など）
- ・ 作業条件（作業環境の情報）
- ・ 投資条件（洗浄剤の購入価格など）

(3) 出力結果

洗浄現場の個々の条件に合わせて、様々な排出抑制対策の効果及びコスト（ランニングコスト、償却期間）を定量的に計算します。

(4) 活用方法

- ・ これまで実施した対策の効果の分析
- ・ 現在実施している対策の改善
- ・ 今後の対策の検討

などに活用できます。

2. ソフト御利用の申し込み方法等

(1) ソフトの動作環境及びソフトの容量

動作環境：Windows XP、Microsoft Excel 2003 で動作確認済み
 容量：約10メガバイト

(2) 申し込み方法

申し込み方法の詳細は、日本産業洗浄協議会のホームページを御覧ください。
<http://www.jicc.org/>

3. 実施体制

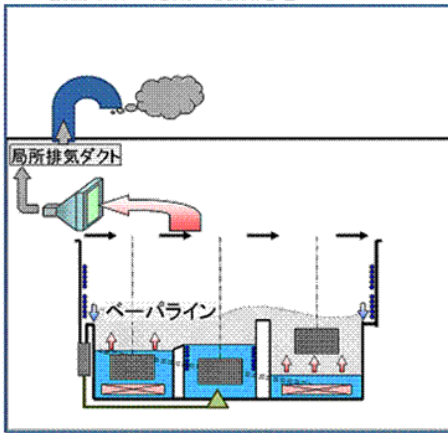
日本産業洗浄協議会（窓口）、東京大学、一般財団法人関西環境管理技術センター

【参考1：条件入力画面の例】

現行プロセスデータ入力(8/10)
代替プロセス案生成
代替プロセス案評価
評価結果解釈

3. 設備条件：溶剤と廃液処理

※任意項目の入力欄が空白の場合、デフォルト値を用いて計算を行います。



No	項目名	入力欄	デフォルト値
(1)	新規溶剤購入量 *	508 kg	
(2)	新規溶剤の購入頻度 *	1 ヶ月	
(3)	委託廃液量 *	50.5 kg	
(4)	廃液の委託頻度 *	1 ヶ月	
(7)	廃液交換基準	油濃度	10 %
(8)		比重	1.21 -
(9)		沸点	150 °C

【参考2：出力画面の例】

